



平成30年12月19日(水)

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部

記者発表資料

アマモメッセンジャー関東地方整備局を訪問 ～金沢小の子供達が採取した「アマモの種」から東京湾再生を～

12月21日(金)に、横浜市立金沢小学校の子供達がサンタクロースに扮し、「アマモメッセンジャー(アマモに東京湾再生のメッセージを込める者)」として、関東地方整備局を訪れます。

横浜市立金沢小学校では、「金沢八景ー東京湾アマモ場再生会議」とともに野島海岸や金沢区海の公園などでのアマモ場再生活動に熱心に取り組んでおり、自分達で採集したアマモの種で「東京湾を海の生き物でいっぱいにして欲しい」との願いを込め、平成19年から毎年訪れており、今年で12回目を迎えます。

アマモ場は、沿岸の浅瀬に分布しており、「海のゆりかご」とも呼ばれ、魚類などの産卵場、成育場として重要な役割を果たしており、また最近では陸上で排出された二酸化炭素を吸収するブルーカーボンの代表として、温暖化対策の観点から世界的に注目を受けています。

関東地方整備局では、この届けられた種から始まる東京湾再生への活動の輪として大きく育てていくとともに、持続した価値ある取り組みとして活躍する子供達の善意に感謝し、以下の日程でセレモニーを行います。

<セレモニーの概要>

○開催日時 平成30年12月21日(金) 14時15分～15時15分

○開催場所 関東地方整備局港湾空港部
横浜第二合同庁舎14階 141会議室

○開催内容 アマモメッセンジャーからの「メッセージ」、アマモの種のリレー 等

○参加者 横浜市立金沢小学校、一般財団法人みなと総合研究財団、東京湾の環境を良くするために行動する会、金沢八景ー東京湾アマモ場再生会議、NPO法人海辺づくり研究会(代表 木村尚)、ハマの海を想う会、マルハニチロ株式会社

○その他

取材をご希望される報道関係者の方は、平成30年12月21日(金) 12:00までに所定の取材申込書を用い、F a xまたはM a i lでお申込み下さい。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

●関東地方整備局 港湾空港部 野口孝俊 佐藤慶祐

(TEL : 045-211-7404 内線 : 5944、5838)

**アマモメッセンジャー関東地方整備局を訪問
取材申込書**

○返 信 先：関東地方整備局 港湾空港部 事業継続計画官室
FAX： 045-211-0204
E-mail： info-i83ab@mlit.go.jp

○申込期限：平成30年12月21日（金）12：00必着

氏名 (全員の氏名を記入)	
TEL (代表者携帯番号)	
FAX	
所属記者クラブ	
報道機関名	
質問事項等がございましたら以下にご記入ください。	

【個人情報の御記入にあたって】

取材の申し込みなどご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に則り、(出来る限り特定した利用目的のため)厳正な管理により取り扱います。

本返信状への個人情報の記入に関しましては、同意いただけた場合にのみ御記入・御返信をお願いします。